

制作費わずか9,500円 市長熱演のPR動画「小諸がアツ・イー篇」が ついに10,000回再生を達成

長野県小諸市（長野県東部地域・小泉俊博市長）は、「信州小諸に良い物たくさんある！」という内容でシティプロモーションビデオ「小諸がアツ・イー！篇」を昨年12月9日（金）にYouTube（小諸市公式チャンネル）で公開しました。その後、多くの皆様からの反響をいただき、公開から約5ヶ月が経過した4月24日（月）にYouTubeにおける再生回数がついに10,000回を超える快挙を達成しました。

専門業者に委託せず、企画、撮影、編集は小諸市役所職員が行い、制作費用は衣装代の9,500円のみの手作り動画です。また、小諸市長自らが体を張って熱演し、「おもわず吹き出す地方PR動画」として、役所が持つ従来の“お硬い”イメージを大きく払拭するものとしても注目されています。

一切の広告費を掛けずに、再生回数1回に対して費用が1円以下の自治体PR動画は非常に珍しく、「市民ファースト」を貫いた熱意あふれるムービーは、小諸市の「ふるさと納税」にも大きく貢献しています。なお、「小諸ふるさと市民」制度開始を題材とした、同シリーズ第2弾は5月末に公開予定です。



■YouTube アドレス

<https://www.youtube.com/watch?v=99DIBvKWbz0>

■検索キーワード（検索エンジン：Yahoo、Google、MSN など）

「小諸がアツイー」

または、小諸市公式ホームページを検索し、右上段の「もろもろ情報」をクリック

<PR動画の専門家による評価・コメント>

いま、ブームともいえる地方自治体のPR動画は、世の中にあふれ優に数千を超えている状況です。多くの自治体がPR動画に数百万円以上の多額の費用を使うなか、今回特に注目したいのは、動画制作の専門業者に依頼することなく、職員の稼働を除いて、たった9,500円でつくられていることです。さらには、広告費を一切かけないで、「動画再生1回あたり1円未満」の驚くべきコストパフォーマンスを今回達成したのは、他に類をみない成功事例といえましょう。こうした手作り感満載のPR動画ですが、小諸市のマーケティング訴求効果を十分に有し、「小諸だからできること」「小諸ならではの」PRビデオが完成しています。特に、市長をはじめとした市職員の熱演から醸し出される「親近感」と「インパクト」は群を抜いています。「1万円以内でできる自治体PR動画！」としての驚きとともに、メッセージ性が明確な秀逸な動画と評価できます。

ぐる〜かるCM研究所 所長 鷹野義昭

■問い合わせ先

長野県小諸市役所総務部企画課 担当：係長山本・小林

TEL：0267-22-1700（内線2353）FAX0267-23-8766

E：mail：joho@city.komoro.nagano.jp

2枚目からは、ストーリーの概略です。ご覧ください。

■ストーリー

信州小諸から女子アナウンサーが中継中、突如浅間山の火口付近から怪しげな黒い物体が飛び出してくる。なんと黒い物体の正体は悪の集団で女子アナウンサーがさらわれてしまう。



のどかな小諸市を荒らしていく悪の集団。予期もしない緊急事態。市長のもとに一報が入る。



小諸を守るべく悪の集団に立ち向かったのはなんと、小諸市のゆるきやら（地産地消推進キャラクター）「こもろん」であった。大丈夫か？こもろん？



悪の集団は、小諸の特産品を口にすると、良心が戻り小諸に良い物がたくさんあると気づく。



なぜか市長がぐたくたに…。ラストに待ち構える、おどろきの結末とは!?

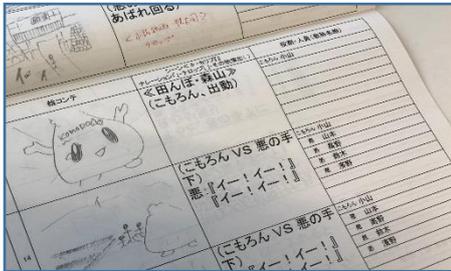


■PV企画発案は市長の一言！

今年10月にシティプロモーションムービーを自主制作することが決まり、ノウハウがない担当職員が頭を悩ませていたところ小泉市長より次のような提案がありました。

「悪の集団が、イー！イー！と奇声を上げ襲ってくる。しかし、悪の集団は小諸の良い物を食べたり見たりすることで良心が戻り、小諸市には良い物がたくさんあると気づく。といったストーリーはどうか。」

市長の提案で始まった企画。担当者でコンテを作成し担当課全体で企画案に仕上げ、11月14日から撮影・編集を開始。12月9日の公開に至ります。



■制作費は、わずか9,500円！？

プロモーションビデオを制作する自治体が近年増加しており、そのほとんどが業者委託をしていますが、当市で今回制作したビデオは自主制作のため、職員出演、編集等の手間はかかっているものの制作費用は衣装代の9,500円のみです。

業者委託していない代わりに、クオリティーの面では劣るかもしれませんが、スピード感、ユーモア、おどろき、楽しさのあるビデオに仕上げました。

■今回登場の小諸が誇るモノ・コト



【小諸産のお米】

お米の質が高いと言われる信州。標高・朝晩の寒暖差など、お米の栽培にとって良い条件が揃っています。さらに、粘土質の土壌が多く美味しいお米がとれます。



【小諸産のリンゴ】

爽やかな風が渡る農園で太陽をいっぱいを受けて、安全にこだわって育てた、赤く熟した甘くて美味しいりんごです。



【小諸の天気】

夏は湿気が少なく過ごしやすい日が多いです。また、年間を通じて雨の日が少なく、国内でも屈指の晴天率を誇ります。

■長野県小諸市とは

長野県小諸市は、2016年12月1日現在の人口43,014人で雄大な浅間山の南斜面に広がり、市の中央部を千曲川が流れる詩情豊かな高原都市で、東京から約150km。車で2時間半、電車で約1時間半とアクセス抜群です。

軽井沢町からは車で30分です。

■問い合わせ先

長野県小諸市役所総務部企画課 担当：係長山本・小林

TEL：0267-22-1700（内線2353）FAX0267-23-8766

E：mail：joho@city.komoro.nagano.jp